

R5 キャリア教育実践研究事業

事業概要・ねらい

県内全ての学校からの参加者による協議会の開催、子どもたちが主体的に地域の課題等を解決するモデルの構築、子どもたちへの県内企業等の情報提供により、オール秋田で取り組む「地域に根ざしたキャリア教育」の一層の充実を図る。

- ◇地域の担い手としての力を育成
- ◇自己有用感の醸成
- ◇“「問い」を発する子ども”の力を育成
- ◇県内企業等への理解を促進

キャリア教育実践研究協議会

趣旨

県内全ての小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校等を対象とし、先進的な実践発表や協議、広域的な情報交換等を行うことにより、県内各校における地域や家庭、企業等との連携及び校種間連携による「地域に根ざしたキャリア教育」の一層の充実を図り、本県児童生徒のキャリア発達に資する。

参加対象

県内の各小・中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校において、キャリア教育推進の役割を担っている教員等

※令和3年度から、各学校の参加は3年に1回、1名の参加を基本とする。

実施内容

各校種におけるキャリア教育の実践発表

グループ別協議

有識者による講話 等

広域職場体験システム 【A-キャリアシステム】



人口減少社会における地域力の創造

職場体験活動を広域で実施できるシステムを構築することにより、生徒が希望する職種の職場体験を可能とするとともに、県内企業に対する生徒の興味・関心を高め、将来の県内就職に係る雇用を促進

オール秋田で取り組むキャリア教育の推進

高い志と公共の精神をもつ人材の育成に、学校、保護者、地域・企業が協働して取り組んでいく気運を醸成

